

なかよくし 進んで学び やりとげる



キラリ☆加美っ子

令和3年11月9日
加美小学校だより
発行 校長 梶並裕子

令和3年度 学習発表会

勇気をもって自分に挑戦



1年生 音楽物語『くじらぐも』



2年生 音読劇『お手紙』など



3年生 ボディーパーカッション



4年生 創作劇『皿川の蜚のゆめ』



5年生 発表劇『山の学習で学んだこと』合奏

11月6日（土）学習発表会が行われました。今年もコロナ禍のため、1学年ずつの入れ替え制で開催をし、感染防止対策をとらせていただきました。



6年生 歴史劇『呪いのまが玉を取りもどせ』合奏

練習をはじめたころは、まだ感染がおさまっておらず、マスクをつけ、どこまで表現できるか心配な面もありましたが、舞台上ではマスクをつけたままでも、子ども達は前を向いてしっかり自分を表現しておりました。

加美小学校の児童の課題であった「自分の殻をやぶり自分を表現する」ことにどの学年も果敢に取り組み、見応えのある発表が続き、子ども達の勇気と努力を思うと思わず目頭が熱くなってしまいました。子ども達の成長を地域の皆様に見ていただけなかったことは、とても残念でなりません。

「下学年のロールモデルに」・・・高学年がみせたリーダーの姿

かわいらしい演技を元気いっぱいに披露した1年生、練習を活かし工夫し進行も自分達でしてやりとげた2年生、難しいリズムを友達同士で創り上げ全体に調和させた3年生、本格的な劇に果敢に挑戦した4年生は、岡山の劇団「SKAT」の役者の天野さんからも指導を受けました。どの学年も練習を続ける中で、言われたままにするのではなく、自分達で考え、壁にあたり、自信をなくしたこともありましたが、友達とともに工夫しあい、励まし合って頑張った姿はすばらしかったです。

加美小では高学年をリーダーとしてロールモデル（こうなりたい理想の姿）に育てる取組をしています。その中で、下学年を意識してくれ、自分達のリーダーとしての役割を意識して、下学年のすばらしいお手本となる見事な演技や合奏を見せてくれ、その勇姿に感動いたしました。

5、6年生は自分達で台本を書き創作劇をつくり、合奏もしました。堂々と表現する姿を頼もしく感じました。5年生は、練習の度に自分達で工夫して修正し、本番では笑いも織り交ぜ、堂々とした演技をしました。最高学年の6年生は歴史劇を創作し、鉄砲や鎧などの小道具も手作りで精巧に仕上げ、体育館いっぱい舞台にして戦国時代の合戦など壮大な表現をいたしました。9日にはアンコール上演をして全校児童で見る予定です。

地域へどうしたら恩返しができるか

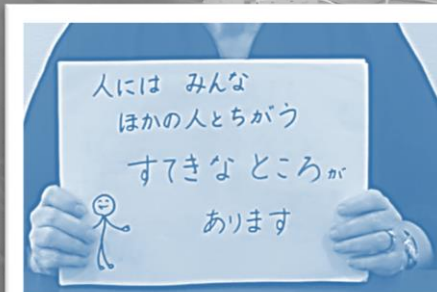
今年の「ふるさとクラブ」は 子ども達から地域へ

進化した加美っ子のチャレンジ

人はみな、得意なことと
不得意なことがあります。
自分の苦手なことは、
その克服に努力し、
また他の人に迷惑を
かけないように注意しながら、
それでも困った時には、
助けてもらいます。
その代わり、
自分の得意なことで
他の人の役に立つのです。
そんな「貢献」が
できる人になりましょう。
そうすると、
みんなが幸せに近づきます。

今、4年～6年は、得意分野でチームに分かれ
自分達ができる「地域貢献」を模索しています。

4年以上の子ども達が、本読み、植物育て、デジタル機器使い、片付け、新聞作りなど、自分の性格や得意なことを活かしてグループになり、どうやって地域貢献をしていくか話し合っています。コロナ禍でも自分達にできることを模索しています。



加美小卒業生の教育実習 1ヶ月 子ども達とともに・・・

今年も将来学校の先生をめざす教育実習生が2人、3年生と5年生を中心に1ヶ月間、教師としての実践研修をいたしました。若い熱意のある2人の先生が去った後、さみしくなってしまう子ども達がたくさんいました。



「加美小学校の児童のみなさん、先生方、みなさんと過ごした1ヶ月はとても楽しかったです。一緒に勉強したり鬼ごっこをして遊んだり、一生の思い出がたくさんできました。先生方の温かい雰囲気や優しい言葉かけに何度も助けられました。ぜひこのまま加美小学校の一員として過ごしたいなあと思いました。それから、1ヶ月間過ごした中で、地域の方々の支えを身をもって感じました。いつも子ども達のためにありがとうございます。加美小学校の卒業生ということで実習生としてまた加美小学校に来て、素直でかわいい子ども達といっしょに過ごせたこと、私にとって一生の宝物で誇れることです。たくさんご指導いただき本当に充実した毎日を送ることができました。ありがとうございました。加美小のみんな、ありがとう！！だいすきです！！」 実習生 池上葵さん



「加美小学校のみなさん、先生方、地域の方々、1ヶ月教育実習でお世話になりました。今の素直な気持ちは、本当に楽しくて充実した1ヶ月だったと思います。それは、児童の皆さんがたくさん関わってくれたり、先生方や地域の方々の支えがあったりしたからだと感じています。子ども達は私に多くの気づきやいろいろな視点で見ることを教えてくれました。わたしも子ども達に少しではありますが、大切なことを教えることができたと思自負しています。そういう意味では、1人の先生として共に育む教育（共育）ができた教育実習になったと思っています。加美小学校の児童のみなさんは、素直で良い子です。相手の気持ちになって考える力があります。誰かのためにがんばれる力があります。これからもその力を伸ばしていってください。本当にありがとうございました。みんなのことが大好きです。」 実習生 高岡慶和さん